



東洋医学公益講座

第39回

- ✓ 講師：羅 予澤
- ✓ 提供：未病予防協会
- ✓ 協賛：(株)ベンチャーバンク

先人の智慧、後世の階段

督脈・任脈



経絡とは

経絡 = 経脈 + 絡脈

- 気・血・水の循環経路
- 全身のあらゆる生体活動を司る

経脈 = 十二正经 + 奇経八脈

経絡は病気を知るには不可欠

「病気」は「気の病」

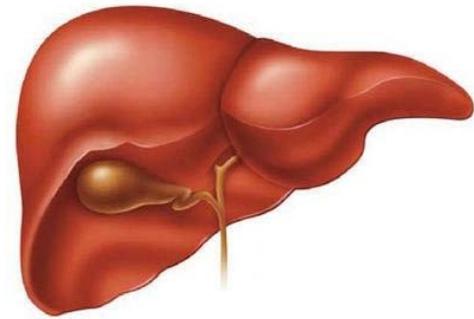
その前兆として様々なサインを出す

経絡の知識で予め対処していくと
大事に至らずに済む

例えば：子午流注の知識

体内の気血水は時間性をもって巡る

例：肝臓ガンなど肝の病気
発症1～2年前から定期的に
夜中1-3時に目が覚める



奇經八脈

督脈・任脈・衝脈・帶脈
陽蹻脈・陰蹻脈・陽維脈・陰維脈

独自の経穴を持っているのは
督脈・任脈のみ

督脈・任脈を先に話す理由

- ✓ 十二正経を統括・監督する役割
- ✓ 正経との連絡窓口としての経穴を持つ
- ✓ 正経の経穴の位置を特定する目安

「奇経」と呼ばれる理由

十二正経は体の上下に流れる

奇経八脈は上下の流れだけではない

十二正経には後天の気(営気・衛気)

奇経八脈には先天の気

督脈の役割

- ✓ 陽經を統括・監督する
- ✓ 陽の気を調節し、陰陽バランスを図る

陽經

陽明大腸經・陽明胃經・太陽小腸經

太陽膀胱經・少陽胆經・少陽三焦經

十二正経と督脈任脈の関係



十二正経 = 川

督脈・任脈 = 海

十二正経の気血水の量を調整する

同じ水だが違う性質をもつ

督脈は陽氣の海

- ✓ 陽氣を統括・調整・全身に配布する
- ✓ 陽と陰のバランスを調和する



経脈は一方通行ではない

体の中で一定の方向性をもって流れる

上り⇔下り

両方が存在する場合も

